

・・・私たちへの素敵な贈り物・・・



学校を訪れた一行
学習用品、教科書、コンピュータ4台を寄贈
ロータリークラブが教師および生徒とともに写真撮影

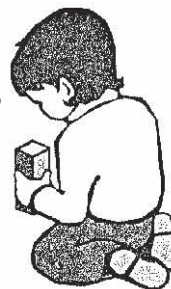


子どもたちの感謝の声

私たちに
水道を贈って下さった
ルムピニーならびに外国の
ロータリークラブの
ロータリアンのみなさん、
どうもありがとうございました。
これからは、いつでも
学校で水を飲んだり
使ったりすることができます。

Thank you very much

謝謝你們的
關心



บ้านไม้นองบัว学校

貯水タンクタワー寄贈式特別号

寄贈日：2004年5月27日

寄贈者：ルムピニーならびに外国のロータリークラブの
ロータリアン



プロジェクト:

貯水タワーの建設

提供者:

SAKAI PHOENIX、JURONG TOWN、LUMPINEE、
SCARBOROUGH BEACH ロータリークラブ

プロジェクトの由来および意義:

バーンマイノーンブア学校は、第8地区特殊教育センターの管轄で、特殊教育を実施しています。援助要請機関に対する民間支援組織とコンタクトをとる機会に恵まれました。またバーンマイノーンブア学校は、毎年3月から5月にかけて学校内の水が不足するという問題を抱えていました。そこで学校は、児童にとって十分な量の水を確保するために、ロータリークラブに援助を依頼しました。

目的:

1. バーンマイノーンブア学校の児童に対し、十分な量の水を提供する。
2. 生徒が清潔な水を飲めるようにする。

目標:

ボーリングを行ない、学校に貯水タンクを設置するとともに、浄水装置を取り付ける。

実施方法:

1. 校内の飲料水システム設置に関する問題を検討するために、教職員ならびに教育委員の会議を開く。
2. 担当委員会を設置し、援助依頼機関と連携を取る。
3. 援助を依頼するためにロータリークラブと連携を取る。
4. ボーリングの調査および実施について、ラムパーン県第6区地下水資源センターと連絡を取る。
5. 貯水タワーおよびタンクの建設を行なう。

6. 浄水装置の建設に際してバックアップする。
7. 委員会を設置し、計画にもとづいた利用がなされるよう管理・保守する。

予算:

- 井戸のボーリング費 180,000 バーツ
- 貯水タンクの設置費 285,000 バーツ

成果評価:

- 量 - 耐久物および建造物が基準通りであるかどうか検査する。
- 生産できる飲料水の量を検査する。
- 質 - 水質を検査する。

期待される成果:

バーンマイノーンブア学校の児童生徒および近隣地区の住民が、一定水準以上の飲料水を十分に得られるようになる。

工事の様子を収めた写真



地質工学面のデータ調査の結果
地下100メートルで水を発見



第6区地下水資源センターによる
井戸のボーリング



貯水タンクタワーおよび浄水器